

高等学校 令和8年度（1学年用）教科		地理歴史	科目	地理総合
教科：地理歴史	科目：地理総合	単位数：2	単位	
対象学年組：第1学年 1組～6組				
教科担当者：（1組：竹内）（2組：竹内）（3組：竹内）（4組：竹内）（5組：竹内）（6組：竹内）				
使用教科書：（高等学校新地理総合 帝国書院）				
教科 地理歴史		の目標：		
【知識及び技能】		現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。		
【思考力、判断力、表現力等】		地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。		
【学びに向かう力、人間性等】		地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通じて涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。		

科目 地理総合	の目標：		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】	
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球の課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を有する	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする能力・資質を磨く。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	《地図と地理情報システム・地球上の位置と時差》 【知識及び技能】日常生活の中でみられる様々な地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解する。現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技術を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現しているか。 【学びに向かう力、人間性等】地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。緯度や時刻の違いは私たちの生活にどのような影響を与えているかを理解させる。	・日常生活の中で見られるさまざまな地図の読図などを基にされる、地図や地理情報システムの役割や有用性はどのようなものだろうか。 ・地球儀の活用 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】緯度・経度、時差のしくみが生活に与える影響について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】緯度・経度、時差のしくみが生活に与える影響について、多面的・多角的に考察し、表現できている。	○	○	○	6
	《地図と地理情報システム・地図の役割と種類》 【知識及び技能】地図や地理情報システムにはどのような役割や種類があるかを理解させる。 【思考力・判断力・表現力等】地図や地理情報システムにはどのような役割や種類があるかを理解させ、また、私たちの生活にどのように役に立っているかも理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】地図や地理情報システムにはどのような役割や種類があるかを理解しようとさせる。	・地図や地理情報システムについて、地図や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方など多面的・多角的に考察し、表現する。 ・地球儀の活用 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】球体の地球と平面の地図、図法、主題図・一般図の違い、GPSのしくみ・活用場面等が理解している。 【思考力・判断力・表現力等】球体の地球と平面の地図、図法、主題図・一般図の違い、GPSのしくみ・活用場面等について多面的・多角的に考察し、表現できている。	○	○	○	6
	《結び付きを深める現代世界・現代世界の国家と領域》 【知識及び技能】現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図を基に、方位や時差、日本の位置や領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 【思考力・判断力・表現力等】現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究し、解決しようとする態度を養う。世界には様々な国家がある。国家の領域や国境はどのように定まっているのか。また、日本の位置や領域にはどのような特徴があるのかを理解させる。	・現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置や領域、国内や国家間の結び付きにはどのようなものがあるだろうか。 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】国家の種類、領域、主権さらに、日本の位置と領域、EEZの特徴、領土をめぐる問題等について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】国家の種類、領域、主権さらに、日本の位置と領域、EEZの特徴、領土をめぐる問題等について、多面的・多角的に考察し、表現している。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	《生活文化の多様性と国際理解・世界の地形と人々の生活》 《世界の気候と人々の生活》 【知識及び技能】世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容するなどについて理解する。 【思考力・判断力・表現力等】世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因など多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】・生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 ・地球上には、高く険しい山脈や広大な平原、深い谷などの多様な地形がある。人々はこうした地形とどのように関わりあっているのだろうか。そして、世界各地ではどのような生活が営まれているのかを理解させる。	・世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容するなどについて理解する。 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】地形をつくる営力、大地形を構成する変動帯と安定地域、また河川や海岸、氷河、乾燥、カルスト地形などの外的営力による人間生活にとって重要な小地形について理解できている。気温や降水、風などの気候要素は場所によって異なる。人々の生活はそれぞれの気候要素と関わり合っていることを理解できている。 【思考力・判断力・表現力等】地形をつくる営力、大地形を構成する変動帯と安定地域、また河川や海岸、氷河、乾燥、カルスト地形などの外的営力による人間生活にとって重要な小地形について多面的・多角的に考察し、表現している。気温や降水、風などの気候要素は場所によって異なる。人々の生活はそれぞれの気候要素と関わり合っていることについて多角的に理解し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】地形をつくる営力、大地形を構成する変動帯と安定地域、また河川や海岸、氷河、乾燥、カルスト地形などの外的営力による人間生活にとって重要な小地形についてよりよい社会の実現を視野に入れそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。気温や降水、風などの気候要素は場所によって異なる。人々の生活はそれぞれの気候要素と関わり合っていることについてを主体的に追究、理解しようとしている。	○	○	○	7
定期考査				○	○		1

2 学 期	≪生活文化の多様性と国際理解・世界の地形と人々の生活≫ ・乾燥した大陸と太平洋の島々での生活 －オセアニア ・モンスーンの影響を受ける地域での生活 －東南アジア－ ・イスラームと人々の生活の関わり －中央アジア・西アジア・北アフリカ－ 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因など多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 ・地球上には、高く険しい山脈や広大な平原、深い谷などの多様な地形がある。人々はこうした地形とどのように関わりあっているのだろうか。そして、世界各地ではどのような生活が営まれているのかを理解させる。	・世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 乾燥した大陸と多くの島々からなるオセアニアについて自然環境を生かして、どのような生活文化や産業が育まれてきたかについて理解している。 東南アジアは強い季節風の影響を強く受けてきた地域である。このような気候を生かした東南アジアの生活文化について理解している。 イスラームを信仰する人々が多い中央アジアから北アフリカにかけての地域についての生活文化が宗教から強い影響を受けていることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 乾燥した大陸と多くの島々からなるオセアニアについて自然環境を生かして、どのような生活文化や産業が育まれてきたかについて多面的・多角的に考察し、表現している。 東南アジアは強い季節風の影響を強く受けてきた地域である。このような気候を生かした東南アジアの生活文化について多面的・多角的に考察し、表現している。 イスラームを信仰する人々が多い中央アジアから北アフリカにかけての地域についての生活文化が宗教から強い影響を受けていることについて多面的・多角的に考察し、表現している。 乾燥した大陸と多くの島々からなるオセアニアについて自然環境を生かしてどのような生活文化や産業が育まれてきたかについて主体的に追究、理解しようとしている。 東南アジアは強い季節風の影響を強く受けてきた地域である。このような気候を生かした東南アジアの生活文化について主体的に追究、理解しようとしている。 イスラームを信仰する人々が多い中央アジアから北アフリカにかけての地域についての生活文化が宗教から強い影響を受けていることについて主体的に追究、理解しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	≪生活文化の多様性と国際理解・世界の地形と人々の生活≫ ・乾燥した大陸と太平洋の島々での生活 －オセアニア ・モンスーンの影響を受ける地域での生活 －東南アジア－ ・イスラームと人々の生活の関わり －中央アジア・西アジア・北アフリカ－ 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因など多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 ・地球上には、高く険しい山脈や広大な平原、深い谷などの多様な地形がある。人々はこうした地形とどのように関わりあっているのだろうか。そして、世界各地ではどのような生活が営まれているのかを理解させる。	・世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 乾燥した大陸と多くの島々からなるオセアニアについて自然環境を生かして、どのような生活文化や産業が育まれてきたかについて理解している。 東南アジアは強い季節風の影響を強く受けてきた地域である。このような気候を生かした東南アジアの生活文化について理解している。 イスラームを信仰する人々が多い中央アジアから北アフリカにかけての地域についての生活文化が宗教から強い影響を受けていることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 乾燥した大陸と多くの島々からなるオセアニアについて自然環境を生かして、どのような生活文化や産業が育まれてきたかについて多面的・多角的に考察し、表現している。 東南アジアは強い季節風の影響を強く受けてきた地域である。このような気候を生かした東南アジアの生活文化について多面的・多角的に考察し、表現している。 イスラームを信仰する人々が多い中央アジアから北アフリカにかけての地域についての生活文化が宗教から強い影響を受けていることについて多面的・多角的に考察し、表現している。 乾燥した大陸と多くの島々からなるオセアニアについて自然環境を生かしてどのような生活文化や産業が育まれてきたかについて主体的に追究、理解しようとしている。 東南アジアは強い季節風の影響を強く受けてきた地域である。このような気候を生かした東南アジアの生活文化について主体的に追究、理解しようとしている。 イスラームを信仰する人々が多い中央アジアから北アフリカにかけての地域についての生活文化が宗教から強い影響を受けていることについて主体的に追究、理解しようとしている。	○	○		7
3 学 期	≪地球的課題と国際協力・食糧問題≫ 【知識及び技能】 世界には飢餓に苦しむ人がある一方で、飽食が問題になっている国もある。このような食糧需給の偏りが生じているのはなぜだろうか。また、食糧問題を解決するためには、どのような取り組みが必要かを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界には飢餓に苦しむ人がある一方で、飽食が問題になっている国もある。このような食糧需給の偏りが生じているのはなぜだろうか。また、食糧問題を解決するためには、どのような取り組みが必要かを表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 世界には飢餓に苦しむ人がある一方で、飽食が問題になっている国もある。このような食糧需給の偏りが生じているのはなぜだろうか。また、食糧問題を解決するためには、どのような取り組みが必要かを学ばせる。			○	○		8
	定期考査			○	○	○	1
	≪生活文化の多様性と国際理解・世界の地形と人々の生活≫ ・ヒンドゥー教と人々の生活の関わり －インド－ 移民の歴史と人々の生活の関わり －ラテンアメリカ－ ・産業力が世界の生活文化に与える影響 －アメリカ合衆国－ 地域統合が人々の生活や産業に与える影響 －ヨーロッパ－ 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因など多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 ・地球上には、高く険しい山脈や広大な平原、深い谷などの多様な地形がある。人々はこうした地形とどのように関わりあっているのだろうか。そして、世界各地ではどのような生活が営まれているのかを理解させる。	・世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 ・一人1台端末の活用等	【知識及び技能】 インドの人々の暮らしに、ヒンドゥー教はどのように関わっているこについて理解している。 多様な文化の融合が融合して形成されたラテンアメリカの生活文化について理解している。 アメリカ合衆国の産業が、世界の人々の生活に多大な影響を与えていることについて理解している。 EUの統合により、ヨーロッパの人々の生活文化が多く変化したことについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 インドの人々の暮らしに、ヒンドゥー教はどのように関わっているこについて多面的・多角的に考察し、表現している。 多様な文化の融合が融合して形成されたラテンアメリカの生活文化について多面的・多角的に考察し、表現している。 アメリカ合衆国の産業が、世界の人々の生活に多大な影響を与えていることについて多面的・多角的に考察し、表現している。 EUの統合により、ヨーロッパの人々の生活文化が多く変化したことについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 インドの人々の暮らしに、ヒンドゥー教はどのように関わっているこについて主体的に追究、理解しようとしている。 多様な文化の融合が融合して形成されたラテンアメリカの生活文化について主体的に追究、理解しようとしている。 アメリカ合衆国の産業が、世界の人々の生活に多大な影響を与えていることについて主体的に追究、理解しようとしている。 EUの統合により、ヨーロッパの人々の生活文化が多く変化したことについて主体的に追究、理解しようとしている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1